

今月のKYT（危険予知トレーニング）

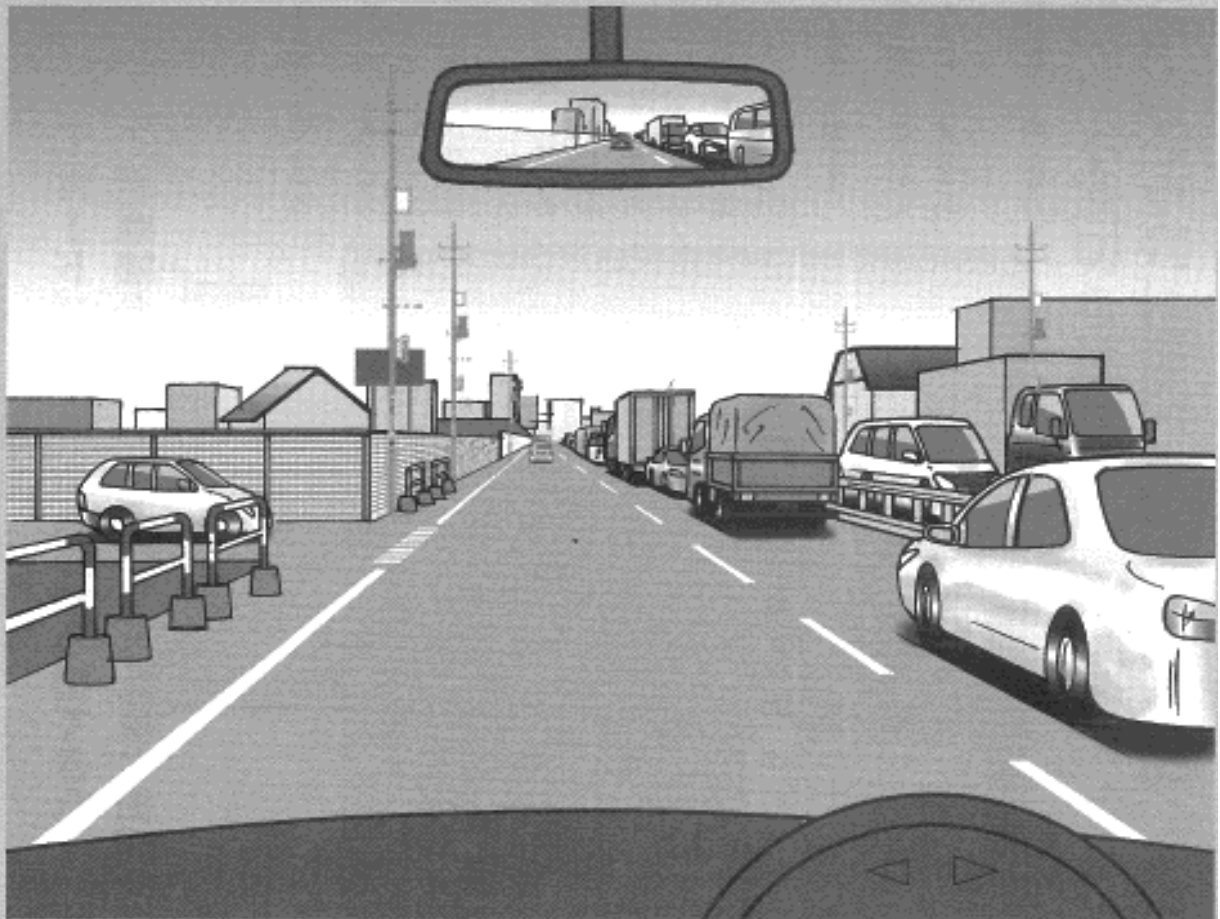
交通量の多い片側2車線道路を走行しています。

自車と前車の間には大きなスペースがあります。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST
あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1

2

3



知ト
予ン
険イ
危ポ

- ① ガードパイプの切れ目から出てきた車と衝突する。
- ② 右車線から車線変更してきた車と衝突する。

道路に合流してくる車に注意を払う

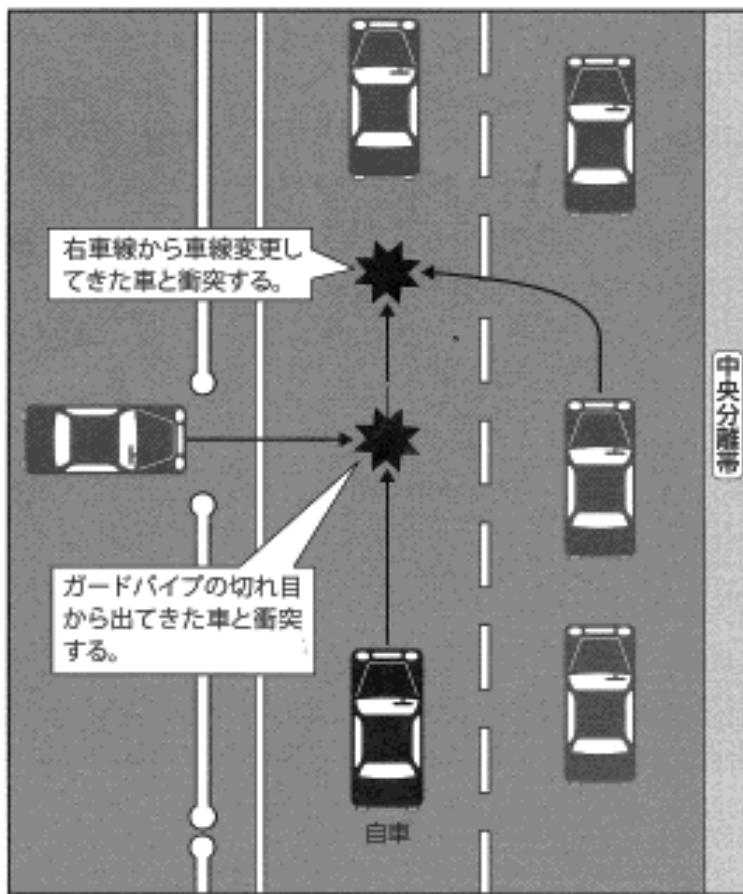
前方や右車線のみには注意が偏ると、左側から合流してきた車を見落として、衝突する危険があります。

とくにこの場面では、前車との車間距離が広く空いていることから、合流車のドライバーが自車の存在に気づかず合流してくることを考えられるため、合流車の動静に十分注意しておきましょう。

車線変更してくる車を予測する

右車線の車が、突然自車の前に車線変更してくることが考えられます。

右からの車線変更も予測しながら運転しましょう。



注意が偏ると危険を見落とす。
周囲を万遍なく確認すること。

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。